

2024/9/12 (木)

カーボンニュートラルセミナー  
企業連携講座 WEB Live 配信

# CNに向けた情報開示と CNを支える電化の推進

本セミナーは  
Zoomによる  
配信です。

Zoom

■主催:(一財)省エネルギーセンター ■協賛:ダイナエアー株式会社

受講料 無料

## WEBセミナー LIVE 配信

定員 200名

気候変動は、現代社会における重要な課題であり、経済活動にも大きな影響を及ぼしています。TCFDの枠組みは、企業が気候変動に関連するリスクと機会を評価し、それを開示することで、投資家や利害関係者が情報に基づいた意思決定を行うための重要なツールです。省エネ法の改定により、エネルギー使用状況の透明性が高まり、エネルギー効率の向上と炭素排出量の削減が促進されています。これらの取り組みは、2050年のカーボンニュートラル達成に向けて、日本の企業に新たなメリットをもたらすと期待されています。本セミナーでは、GXの中で重要と捉えられているTCFDをはじめとした「情報開示」について基本的な事項を確認しながら考えていきます。さらに、GXのために今や必須となっているヒートポンプの活用についても事例を交えてご紹介します。

【カリキュラム】 14:00～16:30 14:00～開講挨拶(接続の開始は13時50分頃からを予定しています。)  
※内容やタイトルが変更になる場合があります。

### 1 定期報告書情報開示に関わる 電化技術導入の優位性を考える

(講師:一般財団法人省エネルギーセンター 顧客支援部)

「省エネの推進」「CNの実現」「電化技術の進展」そして「GX」への取り組みは、政策の全体論とGX促進の方法論に分けられ、エネルギーの安定供給と経済成長を脱炭素社会への移行と同時に実現することを目指しています。本講演ではGXに関わるそれらの現状について考えていきます。

20分

### 2 ヒートポンプ・工場排熱・自然熱を活用する 調湿空調によるCN事例

(講師:ダイナエアー株式会社 / 2019(令和元)年度省エネ大賞受賞)

中温域の冷温水を熱源として強力な除湿・加湿が出来るリキッドデシカント空調機を用いて省エネルギー、CO2削減効果が得られる事例をご紹介します。蒸気レス、オール電化工場の実現にも貢献します。本講演では、調湿空調によるCN事例について解説します。

30分

### 3 (気候関連財務情報開示タスクフォース) TCFDと省エネルギー

(講師:一般財団法人省エネルギーセンター CNソリューション部)

現在、TCFDの推奨に従い、気候変動リスクの管理と戦略の開示がグローバルな動向として注目されています。これらの情報開示は、投資の判断材料としても利用され、企業の環境への取り組みが評価される基盤を形成しています。本講演ではTCFDの現状について解説していきます。

30分

### 4 省エネに関わる最近の動向と 今後の省エネルギー推進

(講師:一般財団法人省エネルギーセンター 顧客支援部)

「エネルギー白書2024」により、CNとエネルギーセキュリティの両立、グリーンエネルギーへの変革などが重要なトピックとして挙げられています。本講演では、今後ますますCNの鍵となる「省エネルギー」について、エネルギー動向から見えてくる「今後」を考えていきます。

20分

第2・第3講演の合間に、10分程度の休憩をとる予定です。セミナー講演終了後、16:10ごろからQ&Aの実施を予定しております。

お申込み確認後、事務局より Zoom の 招待メール を送信いたします。

要事前申込

### お問い合わせ

省エネルギーセンター 人材育成推進部 ◆メール [seminariyukousya@eccj.or.jp](mailto:seminariyukousya@eccj.or.jp)

※本セミナーに関する電話でのお問い合わせについては対応しておりません。

参加お申し込みはこちらの「WEB」フォームをご利用ください。

テキストの事前配布は行いません。ご希望の方は、セミナー終了後のアンケートにご協力ください。申し込みフォームがご利用いただけない場合は上記アドレスにメールにてお申込みください。

※本セミナーを受講するには、パソコン等をインターネットに接続できる環境が必要です。

申し込み  
締めきり日  
9/9

